

プレスリリース 2018 年 5 月 24 日

ロンドンより日本酒の素晴らしさを世界に向けて発信！

ロンドン酒チャレンジ、酒ソムリエ・オブ・ザ・イヤー及び試飲会を開催いたしました

(i) ロンドン酒チャレンジ 2018

ロンドンオリンピックと同年 2012 年から始まった【ロンドン酒チャレンジ】は、酒ソムリエの資格保持者による SAKE 品評会です。日本、イギリス、ニュージーランドそしてアメリカから厳選されたプレミアム酒が集結し、世界各国から集まった 33 人の酒ソムリエが厳正に審査いたしました。ブラインドテイasting、そのお酒に合わせる各国料理をそれぞれ提案する個人審査、そしてグループディスカッションも交えた多角的な審査、更にボトルおよびラベルのデザインの評価を行いました。

結果、13 種類の酒が見事プラチナ賞を獲得し、即日発表されました。その他は現在集計中で、6 月 20 日にゴールドやシルバー賞を含めた全ての結果が発表される予定です。また、審査結果・テイastingノートを集計し、出品者には出品酒全ての英文テイastingノートを進呈します。すぐに海外向けまたは国内の外国人観光客へのマーケティングにお役立ていただけます。

(ii) 酒ソムリエ・オブ・ザ・イヤー 2018



最優秀酒ソムリエを選出する第 5 回【酒ソムリエ・オブ・ザ・イヤー】も同日に開催されました。三人のファイナリスト (Deepak Elangovan, James Devereux, Joshua Kalinan Sinnathamby) から見事、今年の酒ソムリエ・オブ・ザ・イヤーに輝いたのは、**Joshua Kalinan Sinnathamby** (シンガポール) でした。

審査員には、英国で酒ソムリエ業務に長年活躍してこられた渡辺さやか氏や、UK ソムリエ協会の会長他、アルコール飲料及びサービス業界を各方面で先導する名だたるメンバーが揃い、緊張感あふれる中、各ファイナリストは、ブラインドテイasting、フードペアリング、サービス、筆記試験そしてプレゼンテーションを行い、秀でた酒の知識及び酒ソムリエとしてのサービススキルを競い合いました。

また、日本酒を世界に広げる活動に従事した【酒アンバサダー】の表彰式を行いました。酒

アンバサダーには香港の酒エデュケーターであり、ワインスクール AWSEC でワインと日本酒の教育事業に従事してこられた **Corinne Mui** が選出されました。

【ヤング・酒アンバサダー】にはロンドンのワインの名店であり、英国王室御用達(ロイヤルワラント)の Partridges 勤務の **Francesco Contento** が選出されました。

酒ソムリエ協会は本拠地のロンドン、そして世界を舞台に、今後も各種イベントを精力的に開催していく所存です。当協会は上述のような日本酒のプロモーションイベントの他にも、日本酒について学べるレベル別のコースを複数、世界各国 17 都市で開講し、日本酒の正しい知識とサービスの普及を目指しています。コース受講生は修了後、各人の専門性を活かしてサービス業や日本酒の貿易業など、各界にて幅広く活躍しております。

- 酒ソムリエ協会公式ウェブサイト（開講コース一覧）：

<http://sakesommelieracademy.com/ja/about-us/>

内、ロンドンにおける次回コース：

日本酒入門コース 6 月 19 日、酒ソムリエ認定コース 6 月 25、26 日

- ロンドン酒チャレンジ：<http://londonsakechallenge.com/>

- 酒ソムリエ・オブ・ザ・イヤー（英語のみ）：<http://www.sakesommelieroftheyear.com/>

 @Sakesommeliers

コンタクト情報

酒ソムリエ協会 (Sake Sommelier Association)

高橋哉子 (Takahashi, Kanako)

PR & Communications 担当

Email: events@sakesommelierassociation.com



